

名古屋地理学会シンポジウム

主催：名古屋地理学会 後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、財団法人名古屋都市センター

地理を取り巻く現状と展望—地理の普及のために

地理的な見方や考え方は、われわれが社会生活を送っていくうえで基本的に身につけておくべき重要な資質です。今回のシンポジウムでは、世の中の人々は「地理」にどのようなイメージを抱き、社会の中で「地理」はどのように捉えられているのかといった現状をふまえたうえで、「地理」の有用性・実用性や普及に向けた取り組みについて考えます。

日時 平成20年10月18日（土）13:30 ~ 16:40（13:00受付開始）

場所 名古屋都市センター 11階大研修室（金山南ビル内）

対象 会員、一般（どなたでも参加できます）

参加費 無料（事前申込の必要はありません）

プログラム

（敬称略）

主催者挨拶 名古屋地理学会会長 林 上（中部大学人文学部教授）

第1部 講演 『社会からみた地理のイメージと役割』

田口芳直（桑名市観光プロデューサー、近畿日本ツーリスト株式会社）

講演 『出版事業における地理分野の現状と取り組み』

今井秀幸（株式会社帝国書院広報室課長代理）

講演 『高等学校における地理教育の現状と今後の展望

～シティズンシップ教育からのアプローチ～

吉原正記（愛知県立美和高等学校教諭）

第2部 パネルディスカッション 『地理の普及のために』

コーディネーター 柿原 昇（愛知県立東海南高等学校教諭）

パネリスト 上記講演者3名

問い合わせ先 名古屋地理学会事務局 名古屋大学大学院環境学研究科地理学教室内(担当:高橋)
Tel & Fax: 052-789-4743 Email: makoto-t@info.human.nagoya-u.ac.jp